



J R 産 業 に 集 う す べ て の 仲 間 の 労 働 条 件 向 上 を 勝 ち 獲 ろ う !

2 0 2 0 年 2 月 1 9 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

J R 西 労 組 第 1 回 団 体 交 渉

基 準 昇 給 ・ ベ ア ・ 年 間 臨 給 等 に つ い て 協 議

～ 基 準 昇 給 に つ い て は 会 社 見 解 を 踏 ま え 実 施 と 判 断 ～

J R 西 労 組 中 央 闘 争 委 員 会 は 2 月 1 9 日 、 2 0 2 0 春 季 生 活 闘 争 の 第 1 回 団 体 交 渉 を 行 い 、 基 準 昇 給 と ベ ア の 実 施 、 年 間 臨 給 、 エ リ ア 手 当 の 改 善 等 を 中 心 に 協 議 し た 。

具 体 的 に は 、 基 準 昇 給 額 表 に 基 づ く 基 準 昇 給 の 実 施 、 一 人 平 均 3,000 円 (シニア・シニアリーダークラス社員を含む) の ベ ア の 実 施 、 年 間 臨 給 5.7 箇 月 分 (夏 季 ・ 年 末 と も に 2.85 箇 月 分) 、 エ リ ア 手 当 の 改 善 (金 沢 ・ 米 子 ・ 福 知 山 支 社 の エ リ ア 手 当 の 改 訂 、 本 所 と そ の 所 属 の 勤 務 地 で エ リ ア 手 当 が 異 な る 場 合 の 適 用 基 準 の 見 直 し 、 転 勤 等 に よ り エ リ ア 手 当 が 減 額 さ れ る 場 合 の 激 変 緩 和 措 置) な ど を 主 張 し 、 会 社 の 考 え を 質 し た 。

そ の 中 で 会 社 は 基 準 昇 給 に つ い て 、 「台 風 19 号 を は じ め と し た 自 然 災 害 に よ る 被 害 が 次 年 度 以 降 の 経 営 に 一 部 影 響 を 与 え る も の と 認 識 し て お り 、 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 拡 大 に よ る 影 響 も 不 透 明 で あ る こ と か ら 、 現 時 点 で 基 準 昇 給 が 経 営 に 与 え る 影 響 は 確 認 で き て い な い 」 と し つ つ も 、 「基 準 昇 給 の 趣 旨 を 踏 ま え 、 経 営 に 与 え る 影 響 を 慎 重 に 見 極 め て 判 断 し た い が 、 今 日 ま で の 考 え 方 と 変 更 は な い 」 と の 見 解 を 示 し た こ と か ら 、 中 央 闘 争 委 員 会 は こ の 見 解 を も っ て 、 基 準 昇 給 額 表 に 基 づ く 基 準 昇 給 が 実 施 さ れ る も の と 判 断 し た 。

な お 、 そ の 他 に つ い て は 、 会 社 が 慎 重 な 姿 勢 を 崩 さ ず 、 労 使 協 議 は 平 行 線 を 辿 っ た 。

中 央 闘 争 委 員 会 は 会 社 に 対 し て 、 「社 員 一 人 あ た り の 生 産 性 は 向 上 し て お り 、 収 益 も 十 分 に 高 い こ と か ら 、 ベ ア を 実 施 で き る 経 営 体 力 は 十 分 に 備 わ っ て い る 」 と 強 く 主 張 し て お り 、 今 後 組 合 員 ・ 家 族 の 負 託 に 応 え る べ く 、 団 体 交 渉 を 強 化 し て い く こ と と し て い る 。